

製品名: MTAP ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe03097**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | 組換えウサギモノクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,IP |
| 反応性 | ヒト、マウス、ラット |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 0.25mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。 |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:1000,IP 1:20-1:50 |
| 分子量 | Calculated MW: 31 kDa; Observed MW: 31 kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|---|
| 遺伝子名 | MTAP |
| 別名 | BDMF; MSAP; DMSFH; LGMBF; DMSMFH; c86fus; HEL-249 |
| 遺伝子 ID | 4507 |
| SwissProt ID | Q13126 |
| 免疫原 | ヒト MTAP の合成ペプチド |

背景

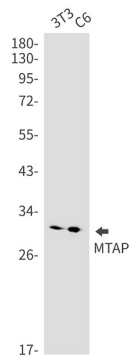
この遺伝子は、ポリアミン代謝において主要な役割を果たす酵素をコードしており、アデニンとメチオニンの両方の回収に重要で

す。多くの癌において、この遺伝子と腫瘍抑制遺伝子 p16 が共欠失しているため、この酵素は欠損しています。この遺伝子には複数の選択的スプライシング転写バリエーションが報告されていますが、それらの全長の性質は未だ不明です。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

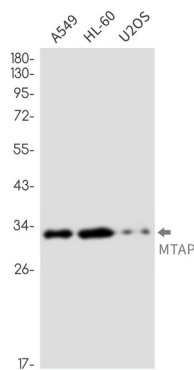
研究分野

シグナル伝達

画像データ



MTAP 抗体を使用した 3T3、C6 溶解物中の MTAP のウエスタン ブロット分析。



MTAP 抗体を使用した A549、HL-60、U2OS 溶解物中の MTAP のウエスタン ブロット分析。